

市民・事業者・行政が協働して環境保全都市を実現するひらかた環境ネットワーク会議会報誌

NO. 46
夏号
平成 27 年
(2015)

環境ひらかた



平成27年度通常総会を開催



新年度がスタートしました



平成27年度通常総会を5月31日サブリ村野2階「環境保全研修室」で開催しました。総会は正会員の半数以上の出席により成立するという規定の下、正会員数130名のうち出席者75名（委任状含む）で、定足数を見たし成立していることを確認し始まりました。

伊丹均議長の進行により「平成26年度事業報告及び決算報告案承認の件」「平成27年度事業計画案及び予算案承認の件」「役員選任の件」について審議され、すべての案件が原案通り可決されました。総会終了後には恒例となった会員交流会を開催しました。日頃あまり顔を合わすことのない会員が、年に一度顔を合わし交流することで、お互いを知り合いそれぞれの活動を知ることができる楽しいひと時となりました。

第1回理事会報告

総会に先駆け、5月8日平成27年度第1回理事会を開催し、今年度の運営委員・委員長の承認、及び総会に上程する議案が承認されました。その中で、新監事候補として提案された中塚賢氏が、総会で承認され監事に就任されました。NPO法人設立以来2人態勢だった監事が平成26年度は1人でしたが、今年度より又2人体制に戻ることができました。

<中塚 賢 氏のご紹介>

税理士・摂南大学大学院非常勤講師

*****目次*****

平成27年度通常総会報告	P 1
ひらかたライドダウン・環境ミニ講座	
2015ひらかた省エネコンテスト	P 2・3
各部会報告	P 4・5
「お知らせコーナー」	P 6
環境トピックス VOL.12	P 7
シリーズ「地域の環境人登場」	P 8



今年も“地球温暖化

コツコツが無理なら一日でも。一人でもできる。また、家族や友達と

ひらかたライトダウンに 取り組みましょう



枚方市では毎年夏至(今年は6月22日)と七夕の7月7日に施設や事業所、家庭で消灯を呼びかける「ライトダウン」に取り組んでいます。『電気を消す』ことで、如何に多くの照明(=エネルギー)であふれているかを体感し、地球温暖化問題について考えるきっかけになればと思っています。

また恒例となったライトダウンイベント「ひらかたキャンドルの夕べ」は、7月12日19時30分～21時に岡東中央公園にて開催されます。

ちょっと出かけて、幻想的なろうそくの灯りの中でいろいろと考えてみませんか。



昨年の「ひらかたキャンドルの夕べ」の様子

我が家のエコノート



「我が家のエコノート」とは、お金の管理を“家計簿”でするように、ガス、電気、水道の使用量をつけて“エネルギー”を管理するためにつける家計簿です。取り組めばポイントがもらえるという、うれしい特典があります。ポイントをためて好きな商品と変換しよう！

昨年大好評！！

「環境ミニ講座」

～普段の生活の中から環境を考えよう～

今年度も「環境ミニ講座」を開講します。この講座では、暮らしの中のちょっとした「エコ」、特別なことではなく、簡単に楽しくできることを提案、情報発信します。夏休みには子どもを対象にした講座も企画しました。夏休みの自由研究にもなります。ぜひ、ご参加ください。

7月23日(木)は 子供向け夏休み講座です

川の水をろ過して、きれいに見える水をつくります。

「それって本当にきれい？」
「きれいってどういうこと？」
など水について学びます。

夏休み子ども向け講座

「きれいな水をつくってみよう」



7月23日(木)13:30～

対策”に取り組みます！

一緒に環境について考えて、そして行動を起こしてみませんか。

始めませんか!

昨年スタートした「我が家のエコノート」。今年6月で2年目に入りました。参加された方には返却の際、簡単なエコ診断を付けてお返ししています。更に、1年間継続された方には1年間の使用量を前年と比較できる形にグラフ化してお返ししています。継続して取り組むことで、“我が家”のエネルギーの使用状況を把握することができ、長く続けることで“我が家”の歴史も見えてきます。ぜひ皆さんも取り組んでみられてはいかがでしょうか。

※「我が家のエコノート」は当団体事務局、枚方市役所受付（本館・別館）、支所、枚方市環境総務課、枚方市内の図書館生涯学習市民センター等に設置配布しています。

ひらかた夏の省エネコンテストのお知らせ

この6月7月8月取り組んで 秋に応募してください

2012、2013、2014年度と3回“節電コンテスト”実施してきました。この取り組みは、電気使用量を対象としたものでしたが、今年度より「ひらかた夏の省エネコンテスト」に名称も改め、電気使用量に加え、ガス、水道使用量も対象とした取り組みとして実施します。

地球温暖化対策には他のエネルギーにも関心を持つことも必要です。6、7、8月の3ヵ月間、節電・省エネに取り組み、ふるってご応募ください。

取り組み結果は、2月に開催のエコフォーラムで報告をする予定です。

※ 詳しくは、チラシをご覧ください。



毎月第4木曜日 サプリ村野南館2F 環境情報コーナーにて 今年度も引き続き開催します！

8月22日(土)は「夏休み親子講座」です!

ソーラーカーキットを使ってのミニソーラーカー作りや、桜の枝をつかったの、かわいいキーホルダーづくりをします。

9月24日(木)は「省エネ講座」です!

家電チェックシートを使って、どこまで電気代が減らせるか見てみます。





部会活動紹介

ひらかた環境ネット会議では、それぞれテーマごとに部会を結成し、主体的に活動を行っています。

環境教育サポート部会

ESD と S-EMS??

“ESD” “S-EMS” よく似たアルファベットの組み合わせが並んでいます。

それぞれどういう意味かはお存知のことと思いますが、前者は「Education for Sustainable Development：持続可能な開発（発展）のための教育」であり、後者は「School Environmental Management System：枚方市立の学校園における学校版環境マネジメントシステム」を意味しています。

ユネスコはESDについて、持続可能な社会の担い手を育む教育であるとし、私たちとその子孫たちが、この地球で生きていくことを困難にするような問題について考え、立ち向かい、解決するための学びだとしています。そのため、環境教育、国際理解教育等の、持続可能な発展に関わる諸問題に対応する個別の分野にとどまらず、環境、経済、社会の各側面から学際的（学問や研究が複数の異なる領野にまたがっていること）かつ総合的に取り込むことが重要だといっていますが、環境ネットワーク会議の当部会が、そこまで範囲を広げていくことはどうなのか……。部会内での論議は尽きません。皆さんはいかがお考えになられますか？

まちづくり部会

ひらかた再発見!!歴史・環境ウォーキング

雨が降るか心配された5月の最終日曜日、5月31日にまちづくり部会では今年度初めて、通算3回目となる歴史・環境ウォーキングを開催しました。

参加者はスタッフを入れると約50名と、大人数になったため、5班に分かれて空に光が差してきたなか出発しました。

今回のテーマは「過去から現在をたどる」です。

京阪光善寺駅に集合後、歴史のある集落、光善寺、そして新しい



大型太陽光発電設備「枚方ソラパ」、水と歴史のふれあい広場などを枚方文化観光協会観光ボランティアガイドの会のガイドさんの説明を聞きながら、歩いてきました。さいごにアンケートをお願いし、今後残したいと思う風景にチェックをしていただきました。

「京阪バス特別賞」受賞者 貸切でバスの旅を満喫

公共交通部会が昨年「絵本で知る公共交通の魅力～電車やバスの物語～」をテーマに、創作絵本や紙芝居を募集したところ、28点の応募があったことはすでにお知らせした通りです。全応募作品の中から最優秀賞、優秀賞をはじめ、京阪バス特別賞、ひらかた環境ネットワーク会議特別賞等11作品が選ばれ、2月7日に開催したエコフォーラムで表彰しました。

このほど、その中の「京阪バス特別賞」の受賞者木谷弥生さんが副賞の「京阪大型バス1日貸切権」を使い、5月24日に仲間26名とともに『交野が原の七夕伝説』ゆかりの地巡りと『平等院』へ行ってこられました。たくさんの方が一つの空間を共有できる“バス”という移動手段の良さを満喫していただけたと思います。



貸し切りバスに乗り込みます



機物神社（交野市）



出発前に全員集合



牽牛石（枚方市香里ヶ丘）



アンケート結果では、光善寺や光前寺界隈のまちなみ、いわれのある柿の木を残してほしいと感じてくださる方が多いことがわかりました。

まちづくり部会では、このように毎回場所とテーマをきめながら、枚方を知るウォーキングをしています。毎回参加してくださる方もおられ、うれしい限りです。まだまだたくさんある知られざる枚方を発掘、お知らせし、残したい風景を考えていきたいと思っておりますのでご期待ください。次回は9月を予定しています。



柿木の古木



光善寺の町並み



光善寺



水面回廊



リコーから寄付金を頂き複合機を購入しました

当法人事務所のある環境情報コーナーに足を運ばれた方は、事務所スペースの一角に“でん！”と立派な複合機(写真)が設置されていることに気付かれたことと思



います。この高性能の複合機は、今年1月、株式会社リコーより頂いた寄付金で購入したものです。それまで使っていたコピー機及びプリンターが、耐用年数を経過していたこともあり、度々不具合が生じていました。環境ネットワーク会議の活動にとって、コピー機やプリンターがスムーズに使えないという事はどういう事か、容易に想像できると思います。チラシ1つ仕上げるにもトラブル続きで、思うように仕事が進まないという事もしばしばありました。今回の新機種を導入により作業効率も上がりました。本当に感謝感謝です。



今後のエコキャップの取り組みについて

4月10日の朝日新聞に「エコキャップ協会はワクチン代の寄付を行っていなかった」との記事が記載され、驚きとともに怒りを感じられた方も多かったのではないのでしょうか。

環境ネットワーク会議でも、エコキャップの取り組みは「誰もが気軽に取り組める環境活動の一つ」と位置づけ、エコキャップ回収中継スポットとして回収支援を行ってただけに、今後の対応をどのようにするか、決断を迫られることとなりました。その後エコキャップ協会から、今季から寄付を再開すると共に、ワクチン等医療支援活動への寄付、障がい者の就労支援・自立支援活動、主に子どもたちを対象とした環境教育活動などに、並行して充てていくとの声明が出されたこともあり、引き続き当法人としても当面は従来通り回収中継スポットとして回収支援を行いエコキャップ協会登録事業所への搬入を行っていくこととします。(詳しくはエコキャップ協会の公式HP参照)

自然エネルギー学校開講のお知らせ

2005年度にスタートした自然エネルギー学校を今年も開催します。「自然に学び資源を生かして、自然エネルギーでエネルギーの自立をめざすゆとりあるまち枚方を目指して」をキャッチコピーに、今年下記3講座を実施します。(詳しくはチラシをご参照下さい)

第1回 8月22日(土)13時～
キット使って、ソーラーミニカーを作り、自然エネルギーを体験します



第2回 9月12日(土)13時～
「小水力発電の可能性について」をテーマに、関西外国語大学の青木先生の講演を聞き、小水力発電について考えます。

第3回 10月17日(土)10時～
バスで行く“ピコ水力発電と穂谷自然農園”の見学を企画しています。目で見る自然エネルギーです。



私達を取り巻く環境は日々変化しています。最近の環境問題や、環境に関する事柄について「知ってほしい・知らせたい」情報などをこのコーナーで伝えていきます。今回のテーマは、「温室効果ガスの削減 最大70%の可能性は?」「暑かった東京～140年間で最も暑い5月だった～」です。

◆ 温室効果ガスの削減 最大70%の可能性は?

ドイツで開催されていたG7が6月8日に閉幕しました。そこで採択された首脳宣言がニュースでも取り上げられていたので、その内容については記事を目にされた方も多いと思いますが、ここでは改めて“地球温暖化”についての中味の概要をご紹介します。

首脳宣言は、今世紀中に世界経済を「脱炭素化」するため、2050年までに世界全体で温室効果ガスの排出量を2010年比で40～70%の幅の「上方」に減らす目標を支持するというものでした。

しかしここで注目したいのは、採択されたこの内容が実現されるために何が必要かということです。この件に関して、G7の議長を務めたドイツのメルケル首相が「できるだけ早く拘束力を持つ合意を実現しなければならない」と言っているように、世界情勢を見ると、温暖化効果ガスの排出国間の思いや、途上国との関係等、拘束力を伴わないと実現できないような状況にあるということです。

日本に於いても経済成長優先の考え方から、なかなか削減目標は定まらず、このほどの首脳会議で2030年に2013年比で26%削減するという目標を初めて説明したにすぎません。

今年末にパリで開催されるCOP21を注目し、期待したいものです。

◆ 暑かった東京～140年間で最も暑い5月だった～

今年5月、東京での最高気温の平均値が観測史上140年間で最高を記録したというニュースに「これって温暖化?」と思われた方も多かったのではないのでしょうか。

このことについて、気象協会はその理由として、大きく3つ上げています。

1つ目は中国大陸の上空の気温の高い空気が、上空の強い風に乗って日本にやってきたことが挙げられる。2つ目は、5月の降水量が平年の6割程度で、晴天の日が多く日中の日照時間が1989年以降最多で、たっぷりの日差しが降り注いだ。3つ目は、通常気温の上がる日は南東～南寄りの風が吹き、北東～東寄りの風が吹くと気温が下がる傾向があるが、北東～東寄りの風があまり吹かなかった。

以上の理由が挙げられているのですが、そもそも「大陸の気温が高かったということは、どのように考えればいいのか?」といった疑問は残されます。

地域の環境人登場!!



情報って…なかなか届かない!?

温暖化が進んでる?!と実感させられるような昨今です。そんな中、温暖化対策を講じていかなければならないのは言うまでもありませんが、併せて対策も必要との新聞記事を目にしました。

そんな折、暑気対策としてどのような対策が有効かの実証実験が行われているということを知りました。環境省が平成25年から全国の2箇所で行っているということですが、皆さんはご存知でしたか?その2箇所の一つが枚方の岡本町商店街だそうです。更に今年がその実験の最終年度ということで、近々実験結果が公表されるということですが、これからの本格的な暑さを迎えるに当たり、この実証実験の結果を知り対策に活かしていきたいものですね。でもこうした情報は中々な私たちの所に届きません。HPにあるといわれているのですが…。

子

ポイ捨てに思うこと…

我が家はバス通りに面し、裏は公園、向かいにはコンビニと人の行き来の多い所にある。そのせいか家の周りには、たばこの吸い殻や飲食したごみ、空き缶が落ちている。公園にもコンビニにもゴミ箱はあるのに…。

ゴミ箱に捨てないのはなぜ?人の家のごみを捨てるって?と、朝晩ごみを拾いながら憤る。自分の家にごみを捨てる人はいないと思う。当たり前のことだけれど、ごみはゴミ箱に、道には捨てないで持ち帰る、ポケット吸殻入れを持参するなど。ちょっと意識することできれいな住みよいまちになると思うのですが。

枚方市 K.N

まち中のホットなエコ情報を紹介するコーナーです。エコな取り組みや頑張っている人、環境への関わりや思い、日常の中での関心毎などをお寄せください。

*200~400字程度

*原稿は紙面の都合で加工させていただく場合もありますのでご了承下さい。

*写真、イラストもどうぞ

ひとこと

5月に例年枚方市が行っているゴーヤの苗の配布を今年は環境情報コーナーで行いました。部屋にいっぱいの“琉球ゴーヤ”の苗が届き、ゴーヤの香りでおなかがいっぱいになるほどでした。150名の申込み枠がすぐに一杯になり、受付やお渡しで毎日が慌ただしく過ぎていきましたが、たくさんの方に来て頂き、会員の方も手伝いに来て下さり、とても楽しい1カ月でした。事務所の窓辺に植えたゴーヤは少し成長が遅いのですが、その分愛おしい!!たくさんの実がなるように今日も水やり!!

ひらかた環境ネットワーク会議 会報「環境ひらかた」第46号

平成27年7月1日発行(年4回発行)

発行:(特活)ひらかた環境ネットワーク会議



〒573-0042 大阪府枚方市村野西町5番1号

サブリ村野内(旧村野小学校)

電話 072-847-2286

FAX 072-807-7873

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyou.net>

発行責任者:伊丹 均 編集責任者:丸井 晶子